

2026年6月30日

【CUCホスピス】がん末期・難病特化型施設として
約46万人が暮らす^(※1)兵庫県尼崎市に初開設！
「病院」でも「自宅」でもない、最期まで自分らしく生きるための
ホスピス型住宅「ReHOPE 尼崎」が6月30日に兵庫県尼崎市に開設



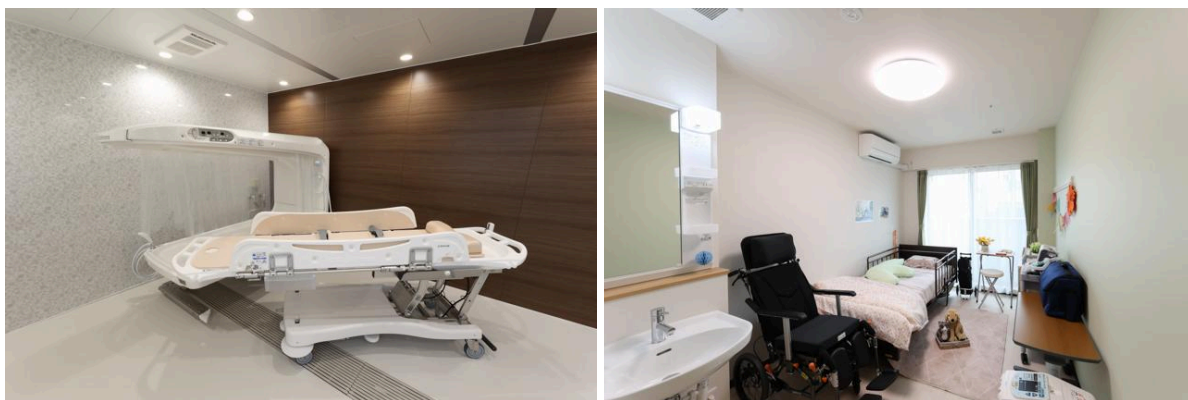
がん末期や神経難病の方のためのホスピス事業を運営する株式会社シーユーシー・ホスピス(代表取締役 藪 康人、以下 CUCホスピス)は、2026年6月30日(火)に兵庫県尼崎市に「ReHOPE 尼崎」を開設いたしました。

(※1)日本医師会「[兵庫県 尼崎市](#)」国勢調査人口 2020年データより

■ホスピス型住宅「ReHOPE」について

当社は、全国でホスピス型住宅の運営や、訪問看護・介護事業を展開しています。「ReHOPE」は、がん末期や神経難病など、医療依存度が高い方のケアに特化したホスピス型住宅です。訪問看護・介護事業所と連携しており、24時間365日専門的なケアを受けることが可能です。

当社は2017年の創業以来、がん末期やALS(筋萎縮性側索硬化症)、その他の幅広い疾患、17症例1万名以上の方をお受け入れしてきました(2026年3月末時点)。今回開設する「ReHOPE 尼崎」は、全国で63カ所目、兵庫県内では「ReHOPE 神戸(兵庫県神戸市兵庫区)」、「ReHOPE 姫路(兵庫県姫路市)」「ReHOPE 神戸垂水(兵庫県神戸市垂水区)」に続き、当社が兵庫県に開設する4つ目の施設となります。がんや難病ケアのノウハウを兼ね備えたスタッフが在籍し、重い病とともに生きる方が充実したケアのもと、少しでも自分らしい生活を送れるようにサポートしていきます。



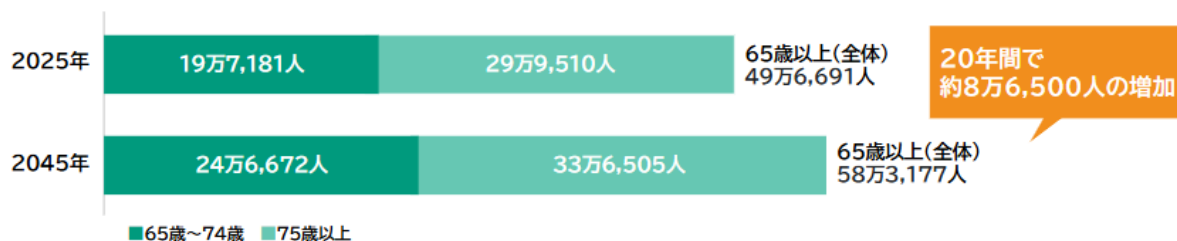
▲介護度に応じた浴槽(左)と居室イメージ(右)

■開設の背景

今後高齢化が進む兵庫県尼崎市とその近隣の地域で、がんや神経難病などの重い病を持つ人が安心して過ごせる場を作りたいと考え、新たにホスピス型住宅を開設いたしました。

日本医師会によると、兵庫県尼崎市を含む阪神医療圏(※2)では、今後20年間で65歳以上の高齢者人口が約8万6,500人増加すると推計されています(※3)。また、同医療圏の介護需要予測指数(2020年=100)は、今後30年間で39ポイント増加し、全国平均の125を超える見通しであることから(※3)、介護需要のさらなる拡大が見込まれています。

兵庫県阪神医療圏(※2)の65歳以上の高齢者の人口



(※2)日本医師会「[兵庫県 阪神医療圏](#)」尼崎市・西宮市・芦屋市・伊丹市・宝塚市・川西市・三田市・猪名川町から構成される二次医療圏です。二次医療圏は、保健医療の基本的単位となるもので、日常の生活圏で、通常の保健医療需要に対応するために設定した、複数の市町で構成する区域です。

(※3)日本医師会「[兵庫県 阪神医療圏](#)」(2026年6月16日現在)

一方で、阪神医療圏において介護需要の高まりが見込まれる中、尼崎市における特定施設(介護保険適用の高齢者向け住居施設)の定員数は、75歳人口1千人あたり6.81人に留まります(※4)。これは近隣の兵庫県神戸市(神戸医療圏(※5))の約6分の1の水準であり、高齢者向け施設の不足は顕著です(※4)。また、尼崎市では、がん末期や神経難病の方に特化して対応を行う施設は他になく(※6)、専門的なケアが受けられる住まいの拡充が急務となっています。地域の医療機関からも「医療依存度の高い方の受け入れ先に難航することが多いので、選択肢が増えることはありがたい」といった声をいただいています。

今後高齢化が進行し、終末期医療に対応する受け皿が不足する尼崎市とその周辺地域で、その重要な役割を担うことで地域社会に貢献することを目指します。ReHOPE 尼崎の開設を通して、病や障がいがある方が、手厚いケアを受けながら自由度の高い暮らしを実現できる場所を整えてまいります。がん末期や神経難病の方々を支える医療介護の現場や支援体制に関する取材につきましては、広報担当までお問い合わせください。

(※4)日本医師会「[兵庫県 尼崎市](#)」(2026年6月16日現在)※神戸医療圏との比較

(※5)日本医師会「[兵庫県 神戸医療圏](#)」神戸市東灘区・神戸市灘区・神戸市兵庫区・神戸市長田区・神戸市須磨区・神戸市垂水区・神戸市北区・神戸市中央区・神戸市西区から構成される二次医療圏。

(※6)上場4社の施設数を当社にて確認(2026年5月末時点)

■ReHOPE 尼崎 施設概要

所在地:兵庫県尼崎市田能一丁目15番34号

営業時間:24時間対応

居室数:50室

建物構造:鉄骨造

延床面積:1,455.15㎡

敷地面積:1,500.58㎡

居室面積:10㎡~17.34㎡

敷地内駐車場:あり



■今後の開設予定

ReHOPEは2027年3月までの間に、4施設の新規施設開設を予定しております(2026年6月末時点)。重い病や障がいとともに生きる方に安心なケアを提供し、希望のある暮らしをサポートできるよう、今後も尽力してまいります。

所在地	定員数	開設時期
東京都 西東京市	50名	2026年8月
神奈川県 茅ヶ崎市	50名	2026年12月
福岡県 北九州市	50名	2026年12月
群馬県 前橋市	50名	2027年3月

■会社概要

株式会社シーユーシー・ホスピス

がん末期や神経難病の方のための住宅であるホスピス型住宅や、訪問看護・介護事業所を運営。全国63カ所にてサービスを展開しています(2026年6月末時点)。

※株式会社シーユーシー・ホスピスは株式会社シーユーシーの100%子会社です。

社名:株式会社シーユーシー・ホスピス

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2017年3月3日

代表者:代表取締役 藪 康人

事業内容:ホスピス型住宅運営、訪問看護事業所運営、訪問介護事業所運営

URL:<https://cuc-hospice.com/>

CUCグループについて

株式会社シーユーシーと国内連結子会社19社、海外連結子会社28社からなるグループ企業です(2026年3月末時点)。「医療という希望を創る。」を使命に掲げ、さまざまな医療課題の解決に向けて、国内外の医療機関の支援やホスピス・居宅訪問看護など多角的な事業を展開しています。

社名:株式会社シーユーシー

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2014年8月8日

代表者:代表取締役 瀨口 慶太

上場市場:東京証券取引所 グロース市場(証券コード 9158)

資本金:7,669百万円(2026年3月末時点)

主な事業内容 :医療機関事業、ホスピス事業、居宅訪問看護事業、メディカルケアレジデンス事業

URL:<https://www.cuc-jpn.com>

本件に関するお問い合わせ先

株式会社シーユーシー・ホスピス 広報担当 勝本

電話番号:090-1905-1161 E-mail:pr@cuc-jpn.com